

一般誘客促進事業

■冬の魅力を創出「まつもとHikariのページェント」

誘客促進を図るため、「まつもとHikariのページェント」として、12月5日から大名町通りで中心市街地の冬を彩るイルミネーションを点灯しています。

大名町通りの街路樹26本に約5万4000球のLED（発光ダイオード）電球を取り付けました。昨年度から、ほのかに黄色い「電球色」の灯が、市民や観光客の憩いの空間を創り出しています。

イルミネーションは2月29日(土)まで、午後5時～10時に点灯されます。

■冬季インバウンド向け誘客チラシを作成

昨年度に引き続き、冬季に白馬村に長期滞在する訪日外国人旅行者を対象に、松本への誘客チラシを作成しました。JR東日本とアルピコ交通(株)と共同で、松本の観光情報、交通手段などを英語で分かりやすく紹介しています。チラシは2万部作成し、白馬駅や白馬村観光案内所、白馬村内の主な宿泊施設などに配布しました。



また、インターネット上の観光案内サイトである「Visit Matsumoto」にチラシを掲出しました。

昨年度、チラシを配布した結果、JR松本～白馬間の英語表記乗車券は前年対比で196.0パーセント、アルピコ交通の松本～白馬のバス利用実績は111.5パーセントと、いずれも増加しました。

海外誘客宣伝事業

■オーストラリアから高校の修学旅行を誘致

オーストラリアのクインズランド州ブリスベン近郊から、ケルビングローブステート校（12月5日～8日）とマリスタカレッジ校（12月12日～15日）の修学旅行を3



泊4日の日程で誘致しました。松本市に滞在期間中、ケルビングローブステート校は松本県ケ丘高校と、マリスタカレッジ校は松本蟻ヶ崎高校と交流体験を行い、親睦を深めました。

市内では国宝松本城や松本市美術館、四柱神社、なわて通りなどを見学しました。

ロケ誘致支援事業

■松本が舞台の映画『サヨナラまでの30分』公開情報

松本市を中心に長野県内で撮影が行われた映画『サヨナラまでの30分』が完成し、1月24日(金)から全国で公開されます。

主演は、新田真剣佑と北村匠海。松本市を舞台とし、松本市の「観光振興および観光PRに資する」と認められ、松本シネマ第5号に認定されました。



『サヨナラまでの30分』  
2020年1月24日(金)全国公開  
©2020『サヨナラまでの30分』製作委員会  
制作・配給：アスミック・エース

この世界にいないアキ（新田真剣佑）と、この世界が苦しい颯太（北村匠海）。アキが遺したカセットテープを再生する30分間だけ、二人が一つの体で入れ替わる！切ない想いが重なり合いキセキを起こす、青春音楽ラブストーリー。

～会員募集中～

松本観光コンベンション協会では、松本市の観光とコンベンションの振興にともに取り組んでいただける会員を募集しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

観光・コンベンションに関する情報は  
一般社団法人 松本観光コンベンション協会  
〒390-0874 松本市大手3-8-13 松本市役所大手事務所1F  
TEL 0263-34-3295 FAX 0263-39-7320

ホームページ公開中

<http://www.matsumoto-tca.or.jp/>